

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、佐鳴台圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和2年11月12日（木）10時から11時45分まで
参加者	委員：16人 事務局：1人 その他：9人（高齢者福祉課2人、介護保険課1人、中区長寿保険課1人、地域包括支援センター佐鳴台3人、市社協2人）
場所	佐鳴台協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①新型コロナウイルスについて  お話「新型コロナウイルスを知って、上手に付き合しましょう」  講師；中区長寿保険課（パワーポイント使用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2/14～11/11 現在まで  陽性者 304人⇒入院 90人、退院し地域で生活 214人 *97人増、重症者なし  PCR検査 6,652件（20日間で700件）  乾燥させない→60～90%（国の基準）、40%はほしい  人のすれ違いだけで感染しない（医療センターDr）  混み合う場合は20～30分おきに手指消毒</li> <li>・気をつけること（国の基準）  飲酒を伴う親睦会（飛沫感染）  大人数や長時間の集まり  マスクなしの会話  狭い空間での作業（換気が必要）  居場所が入れ替わるとき（休憩室、更衣室、喫煙所など）</li> </ul> <p>②地域包括支援センター佐鳴台から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城北南地区圏域会議の報告（中村所長）  介護申請数増加→認定がでてでもケアマネがない  CSWとして関係機関とのネットワーク構築に努めたい</li> <li>・コロナ禍の簡単な体操（大平）  毎日続けて行うことが大事</li> </ul> <p>③意見交換、質疑応答</p> <p>Q；地域ケア会議とは？  A；浜松市が地域包括支援センターへ委託  個別と圏域会議があり個別事例の検討を通じて多職種協働による支援等を行う  地域ケア会議と第2層協議体が連携し情報共有を図る</p> <p>Q；コロナ禍での自治会における募金活動について市社協はどう考える？  A；新しい生活様式に乗っ取って対応していただきたい</p> <p>Q；一般の方への周知方法や伝わり方？</p>

	<p>A ; 回覧や啓発物を作成するのではなく必要に応じて口頭等に対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 歯磨きするときに舌の掃除もするとよい</li> <li>* 大豆や発酵食品を摂取する食生活 = 健康、フレイル対策</li> </ul> <p>4. 次回開催日程</p> <p>令和3年2月4日（木）10時～11時30分 西部協働センター202・203 講座室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 事前打合せ ; 1月7日（木）10時～ 福祉交流センター3階団体事務室</li> </ul> <p>5. 閉会 協議体副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>コロナ禍での地域活動の状況や課題を共有。 高齢者、地域支援をどう進めていくかを話し合う。</p>